



指導員訪問③ 総合的な学習の時間 6年

「わたしたちがつむぐ糸・歴史・思い」 羽土 瑞季 教諭



元の伝統文化である『三河木綿』を題材に23時間完了の単元を組みました。本時では、今の時代に必要かどうか話し合う中で、受け継いできた人々の存在に気づき、もっと知りたいと動き出す姿があったかどうかです。

まず、「㊦あった方がよい」「㊩なくてもよい」の立場から、調べた歴史（生産量の推移）、機能性（吸水、耐久、保湿など）、生産性（価

好奇心旺盛で、伝統文化への親しみをもっている6年生。しかし、友達の意見より自分の意見を押し通そうとする一面も。学力調査アンケート（4月実施）では、「地域や社会をよくするために何かをしてみたい」の質問にやや弱さも感じました。

そこで授業者の羽土教諭は、自分の考えや理解を深めることよさを実感してほしい、自ら課題を立てて学ぼうとする主体的な姿を期待して、地



格など）の視点で発表。T2、T4と揺さぶりをかけました。さらにT28●で一度立ち止まり、キーワード「**思い**」「**続ける**」を引き出しました。



協議会では、グループ内で座席表の活用、指名順の検討など、子供にゆだねる授業に向けて活発に討論。指導員から①地域の教材化、②事実を基にした発言、③全体へ

の問い返しの大切さ、④板書の視点、⑤振り返りの大切さ、など本時の子供の姿から分析され、子供主体の「授業づくり」まで教えていただきました。

私も個人的に学区内の保存会の方から苦労話を聞き、現実的なC1と同じ考えでした。しかし、C29の発言にはとさせられました。私なら「製品に『思い』は必要なの？」と問い返しますが。

授業後にC5が、「三河木綿を好きな人がいる」と。この実践、ここからスタート！



<授業記録より一部抜粋、編集>

- C1: ㊩三河木綿に似た製品があって、これは（写真）三河木綿じゃないけど、10倍くらい**値段**が違うので、安くて似たやつの方が使いやすい。自分的にも。※写真資料
- T2: みんなだったら、どっち買う？
- C3: 安い方（多数）
- T4: 安い方を買うの？見た目だけなら、安い商品がいい？
- C5: ㊩三河木綿は**機能性**が高いものもありますが、他の服でも、**機能性**が高いものを三河木綿より安く買えるので。
- <略>—
- T28●: 歴史って残さないといけないの？何で残さないといけないの？どう思う？
- C29: ㊦多分・職人さんたちの**思い**と**技**。**続ける**。
- T30: **思い**ってどういう思い？
- C31: ㊦昔の人が、がんばって作ってたので、その人たちの**思い**を無駄にしたらいけない。
- T32: 歴史にもつながるよね。がんばってきたからこそ、歴史を途絶えさせてはいけません。技についてはどうですか？
- <略>—
- C46: **思い**（つぶやき、板書を見て）
- C47: ㊦受け継いできた人たちの何か大切な理由。